

市立ひらかた病院の職員は、共済会にも所属しています。共済会とは、企業や団体が従業員のために設ける相互扶助の制度で、福利厚生の一環として導入されます。共済会は、職員が積み立てた会費（拠出金）と、企業・団体からの補助金をもとに運営されます。各職員が一定の金額を拠出し、その資金を共済会が管理します。職員の生活を多角的にサポートするため、共済会には様々な給付内容があります。主な給付内容は、結婚・出産や入学などの慶弔給付、傷病見舞金や災害見舞金、退職共済金などですが、中にはレクリエーション補助、なんていうのもあるんです。

そう、主任部長は、共済会のレクリエーション補助の給付を利用して、家族で大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン（U S J）に行ってきたんです！しかも、通常営業終了後の20～22時の2時間は「共済会貸し切りナイト」の特典付き！このU S Jレクリエーション補助は大変人気でして、主任部長、3年目にしてようやくこのチケットに当選しました。大学受験で河合塾の地下教室にこもりっぱなしの長女はお留守番にして、次女と三女を連れて夫のガイドでU S Jに向

かいます。主任部長、人生初のユニバです（笑）。

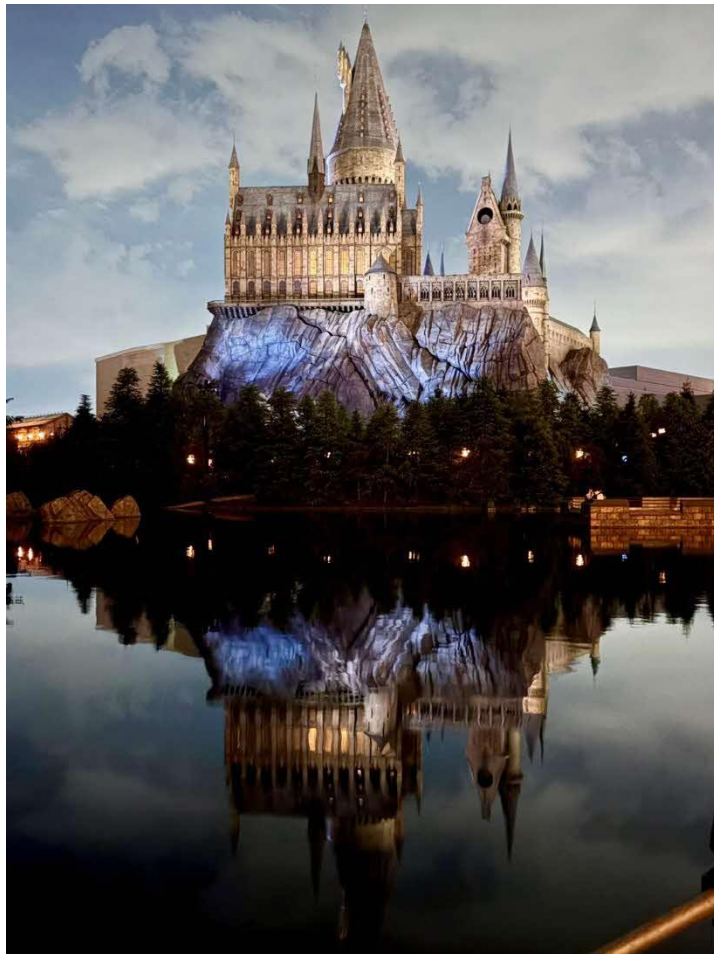


USJ は 25 周年を迎えました。三女も大満足です（以下、主任部長撮影）。

普段は忙しくて、ゆっくり娘達と過ごせない主任部長も、単身赴任中の夫も、今日ばかりは 100% 家族優先です。貸し切りナイトでは、真っ先にハリーポッターエリアに向かいます。



ジェットコースターに乗って、アトラクションを体験して娘達は大満足。娘達の幸せそうな笑顔を見て、夫と主任部長も一安心です(笑)。職員の福利厚生をしっかりと支えてくれる、本当にありがたい機会でした。



夏休み最後の週末に素敵な思い出ができました。さあ、また来週から市立ひらかた病院の職員として一生懸命働くぞ、と心に誓う主任部長なのでした。